

# こがねい 市議会だより

平成19年  
第2回定例会  
第212号  
平成19年(2007年)  
8月10日発行

発行/小金井市議会 編集/議会報編集委員会 小金井市ホームページアドレス  
〒184-8504 小金井市本町六丁目6番3号 TEL(042)387-9947(直通) FAX(042)387-1225 http://www.city.koganei.lg.jp/



11万人市民の悲願達成へ第一歩、JR中央線下り線が高架切り換え

## 一般会計補正予算(第2・3回)を 全会一致で可決

### 生ごみ処理機補助1,000台分相当を追加

## 義務教育就学児の医療費助成条例を可決 ごみ処理施設建設等調査特別委員会を設置

### 本会議の概要

平成19年第2回定例会(篠原ひろし議長)は6月1日に開会し、会期を2日間延長して6月28日に閉会しました。本定例会の概要は次のとおりです。

#### 一般会計補正予算(第2回)

主な内容は、東京都の補助を受け、不登校児などに対する指導の充実を図ることを目的に実施してきた、スクーリングサポートネットワークに代えて実施する問題を抱える子ども等自立支援事業委託金や、国分寺市に処理を委託している事業系のごみが、処理しきれなくなった場合に、民間処理施設に処理を委託する委託料などです。

#### 一般会計補正予算(第3回)

主な内容は、麻しん(はしか)流行の緊急対策としての予防接種費用、生ごみ減量化処理機器補助金の申請件数が予想以上に増加していることに伴い、当初予算では早期に不足が見込まれることから、補助金の予算を増額するものです。

#### 義務教育就学児の医療費の助成に関する条例

この条例は、義務教育(小学校1年生から中学校3年生までが対象)の児童・生徒の健康保険対象の医療費の一部を助成するものです。助成の内容は、通常、小学生以上の自己負担割合は3割ですが、この内の1割を市と東京都が助成し、自己負担を2割とするものです。

#### ごみ処理施設建設等調査特別委員会を設置

二枚橋焼却場の全焼却炉の停止に伴い、今後の市のごみ処理について、建設環境委員会で協議をしてきたところですが、さらに重点的に協議をするために、新処理施設の建設や広域支援等についてを調査の柱として委員会を設置するものです。(なお、委員については、8面をご覧ください。)

#### 市長報告(貫井北町公務員住宅用地の一部売却について)

関東財務局から、貫井北町三丁目の公務員住宅用地の一部について、売却情報が公表(通知)されましたが、取得目的、財源措置等の期限までの検討・調整が時間的に困難なことから、現時点で購入する意思がない旨を市長が報告したものです。

平成19年第2回

### 定例会日誌

1日	本会議(議案審議)
4日	本会議(議案審議)
6日	本会議(一般質問)
7日	本会議(一般質問)
8日	本会議(一般質問)
11日	本会議(一般質問、請願・陳情の委員会付託)
13日	厚生文教委員会
14日	建設環境委員会
15日	総務企画委員会
18日	予算特別委員会
19日	駅周辺整備調査特別委員会
20日	行財政改革調査特別委員会
21日	ごみ処理施設建設等調査特別委員会
22日	議会運営委員会
26日	本会議(委員会付託案件の採決)
28日	本会議(議員提出議案の審議及び採決)

### 全員協議会

5月29日に全員協議会を開催しました。協議事項は、次のとおりでした。

▼「新焼却施設建設計画に係る小金井市・国分寺市の現時点での考え方」について

▼平成19年度可燃ごみ処理に係る広域支援の状況について



# 審議した主な議案

## 平成19年度一般会計補正予算(第2回)

平成19年度一般会計補正予算(第2回)は、6月1日の本会議で予算特別委員会に付託し、18日の委員会審査しました。歳入歳出の総額に、千685万6千円を追加し、総額を341億4千610万6千円とするものです。

### 補正の主な内容は、義務教育就学児医療費助成事業に要する経費、問題を抱える子ども等自立支援事業に要する経費、青色防犯パトロール事業に要する経費、貫井かしのき公園花壇等に要する経費、可燃ごみ処理委託料(事業系緊急対応分)などです。

問題を抱える子ども等自立支援事業に要する経費は、従来のスクリーニングサポートネットワーク整備事業が、問題行動に対する行動連携推進事業に統合されることを受けて、問題を抱える子ども等自立支援事業委託金に事業を組み替えることによるものです。

青色防犯パトロール事業に要する経費は、平成19年度東京都新規事業の青色防犯パトロール事業補助金を活用して通常業務を通じた市内防犯パトロールにより、防犯効果をより高めるため、庁用車両10台に青色回転灯を装備するものです。

貫井かしのき公園花壇造成等に要する経費は、貫井かしのき公園に花壇を整備するため、消耗品の購入、花壇の造成などを行うものです。



高架化によって新しくなった東小金井駅舎

可燃ごみ処理委託料(事業系緊急対応分)は、国分寺市に処理を委託している事業系のごみが、処理しきれなくなった場合に、民間処理施設に処理を委託するものです。

26日の本会議では、採決の結果、起立全員により、原案のとおり可決しました。

### 賛成討論(要旨)

#### 露口哲治(自由民主党)

市は医療費の助成に努めてきたが、今回は更なる子育て支援の推進として、小中学校医療保険の自己負担3割のうち1割を助成することとした。都と多摩地域の財政格差はあ

## 平成19年度一般会計補正予算(第3回)

補正の主な内容は、ごみ減量啓発に要する経費と、麻しん・風しん混合予防接種に要する経費などです。

ごみ減量啓発に要する経費は、ごみ減量を推進するため、市民の方が購入する生ごみ処理機の補助金の申請件数が、すでに当初の見込件数を超過し、今後も多くの申請が見込まれることから増額補正を行うものです。

### 賛成討論(要旨)

#### 紀由紀子(公明党)

まず第1に義務教育就学児医療費助成事業に要する経費

現行3割の医療負担を2割にするので都と市が各2分の1負担する。医療費の助成は子育て支援策として必要である。第2に青色防犯パトロール事業補助金。子どもたちの安心安全のため犯罪の抑止力となる。第3にごみ減量啓発に要する経費。他市に広域支援を頂いている中で大事である。第4に児童遊園・子供広場維持管理に要する経費。以上の点で市民に必要と考え賛成だ。

### 賛成討論(要旨)

#### 水上洋志(日本共産党)

今回の補正予算には、日本共産党が何度も拡充を要望してきた、一時保育の事業が一園で新たに実施される予算や義務教育終了前までの子ども医療費軽減に関する予算が計上されていること。また、新たな市民負担増となる内容がないことが賛成の主な理由である。しかし、住民税増税などで市民生活が大変なとき、低所得者への対策など、市が市民生活を応援する施策を講じることが、本来求められる。今後の対策強化を要望する。

### 賛成討論(要旨)

#### 森戸洋子(日本共産党)

要望していたはしかの公費助成、生ごみ処理機の助成制度が新たに計上されたことは、積極的である。しかし、生ごみ電動処理機について市議会議員が、特定業者を引き合わせていたことが明らかになったが、小金井市が紹介を受けた特定業者の処理機を必要とする事務手続を経ずに展示する対応は、あつてはならない。市長は不適切な対応だったと認めしたが、今後このようなことがないようにすべきである。

## 廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例

可燃ごみの中で、家庭から排出されるごみは、大幅に減量されていますが、事業者から排出されるごみの減量が微減となつてきていることから、事業者からのごみの発生抑制及び資源化の向上と更なるごみ減量をするために条例の改正をします。

改正内容は、平成19年10月1日から廃棄物処理手数料を「市長が収集、運搬及び処分したものを1kgにつき31円から49円(該当する事業者なし)」「市長の指定した場所に搬入したものを1kgにつき

20円から38円とするものです。本会議では、採決の結果、起立多数により原案のとおり可決しました。

## 私立幼稚園等園児保護者補助金の交付に関する条例の一部を改正する条例

今回の改正の主なものは、認定こども園制度開始に伴う補助対象者の変更及び所得基準額の変更を行うためのものです。

認定こども園制度開始に伴う補助対象者の変更は、私立幼稚園及び幼稚園類似の幼児施設に在籍する幼児の保護者のほかに、私立保育所型認定こども園に在籍する幼児の保護者にまで拡大するものです。

## 所得基準額の変更は、地方税法の改正を踏まえ、補助金交付の対象となる所得基準額を引き上げるものです。

本会議では、採決の結果、原案のとおり可決しました。

## 市税賦課徴収条例の一部を改正する条例

この条例の改正内容は、郵政民営化法等の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の一部改正による規定の整備で、独立行政法人郵便貯金等の固定資産税の課税標準は、固定資産税の課税標準となるべき価格の2分の1の額とするものと新たに規定されたため、条例を整備したものと、相続等により取得した居住用財産の買い替え及び交換の場合の長期譲渡所得の課税の特例の廃止に伴う規定の整備です。

本会議では、採決の結果、原案のとおり可決しました。

## 義務教育就学児の医療費の助成に関する条例

この条例は、義務教育(小学校1年生から中学校3年生までが対象)の児童・生徒の医療費の一部を助成し、養育者の負担の軽減を図るものです。医療費の助成の対象者は、所得制限の条件はありませんが、健康保険対象者の医療費がかかった場合に、通常、小学生以上の自己負担割合は3割ですが、1割を市と東京都が2分の1ずつ助成し自己負担割合を2割とするものです。

本会議では、採決の結果、原案のとおり可決しました。

## 国民健康保険条例の一部を改正する条例

今回の改正は、上位法令である健康保険法等の一部を改正する法律が改正されたため、規定を整備するものです。

主な内容は、乳幼児に対する一部負担金割合2割の対象年齢が、現行の3歳未満から義務教育就学前までに拡大、70歳以上の高齢者の一部負担金割合が、現行の1割から2割に見直されることです。

本会議では、採決の結果、起立多数により原案のとおり可決しました。

## 下水道条例の一部を改正する条例

下水道法施行令の一部が改正され、亜鉛の下水道への排出基準が1ℓにつき5mg以下から2mg以下に強化されたことに伴い、規定を整備するために改正するものです。

本会議では、採決の結果、原案のとおり可決しました。

# 議案の審議結果

付託先略称 即：委員会付託を省略し本会議で採決  
 総：総務企画委員会 厚：厚生文教委員会  
 建：建設環境委員会 予：予算特別委員会  
 ご：ごみ処理施設建設等調査特別委員会

	付託先	○賛成 ×反対 △退席							議決結果
		会派名(人数) ※議長は除く							
		自由民主(5)	みどりの風(5)	公明党(4)	日本共産党(4)	小金井民主党(3)	改革連合(1)	民主党市民(1)	
平成19年度小金井市一般会計補正予算(第2回)	予	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例	総	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市私立幼稚園等園児保護者補助金の交付に関する条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市義務教育就学児の医療費の助成に関する条例	厚	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市国民健康保険条例の一部を改正する条例	厚	○	×	○	×	○	○	○	原案可決
小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例	ご	○	○ <sup>3</sup> × <sup>2</sup>	○	×	○	○	○	原案可決
小金井市下水道条例の一部を改正する条例	建	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成19年度小金井市一般会計補正予算(第3回)	即	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

## 一般質問 (3ページ~6ページ) 6・7・8・11日

※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。

会派の略称	(自由民主) 自由民主クラブ (みどりの風) みどりの風 (公明党) 小金井市議会公明党 (日本共産党) 日本共産党小金井市議団 (小金井民主党) 小金井市議会民主党 (改革連合) 改革連合 (民主党市民) 民主党こがねい市民会議
-------	---

### 南東部地域の ココバス運行について



露口哲治 (自由民主)

市は道路を拡げるための税の減免について広報が不十分だ。昭和45年から市域全体が市街化区域になっているのに道路整備の予算が少なすぎる。結果、前原一、二丁目や中町一、四丁目では狭隘な道路が多く、通行車輻が1・7m以下となっているところが多い。10人乗りのワンボックス車ですら通行に難がある。

警察では朝夕の進入禁止規制がありココバス運行の障害となっている。これら諸問題の解消に向け行政としての公平な市民サービスの努めるべきだ。(ア)道路行政の遅れと道

路拡幅に向けての施策を問う。  
(イ)1・7m通行規制に合わせたミニバス運行を検討しないか。(ウ)障害者や介護認定者が利用できる福祉車両について問う。

都市整備部長 (ア)道路提供者には固定資産税などの減免をし、寄附や道路使用許可の協力を頂いた場合は集水マス、道路舗装をして管理する。(イ)10名プラス車椅子1名が補助金の条件であり、幅1・88mの車両で検討した。

福祉保健部長 (ウ)予約会員制でのサービス事業で、18年度で6千111回の利用がある。

### 「東小金井駅の駅名変更について」問う



高木真人 (自由民主)

①インセンティブな駅名は市民税が生命線の当市に大きなプラスをもたらすと考える。JRが提示した金額は?

都市整備部長 約6億円。

②法外な費用である。私の調査では、十王町、西宮市、大津市の順に5千万円、数十万円、1億円。西宮市は当初示された2億円を新駅周辺の駐輪場と周辺道路整備事業で交渉し、数十万円と大幅ダウンさせた。(ア)南武線西府駅の開通時期は?(イ)東西南北等冠を持つ近隣の動向はどうか。

都市整備部長 (ア)平成21年3月予定。(イ)国分寺市等複数

の市に相談しています。

③首都圏にはさいたま市、船橋市等20近い市が同じ問題を抱える。駅名変更の費用低減より総務省、他県も含めた広域連携を考へるべきである。

市長 地域をイメージ出来る駅名は効果がある。JR東日本のトップも東西南北等の冠は嫌がっていると聞く。

④中央線高架化、両駅周辺整備事業等に約368億円投入する。西宮市以上の好条件を有す。平成21年3月ダイヤ改正時を目標に進めるべきだ。■その他、ゲートボール場設置について質問しました。

### 通学路の安全対策と 整備について



宮下 誠 (公明党)

通学路の安全対策については市民の関心が高い。(ア)霊園通り(市道399号線)の横断歩道に押ボタン式の信号機を設置しないか。(イ)第四小学校横の道路(市道528号線)の交通規制を徹底するため、カラー舗装を行わないか。(ウ)同小学校の通用門から南へ下る部分の道を拡幅できないか。(エ)いなげや貫井南店わきから北上する通り(市道19号線)の安全対策を検討しないか。(オ)市役所本庁舎北側の、小金井工業高校へ抜ける道に残るU字溝を撤去しないか。

都市整備部長 (ア)押ボタン

### 小金井市施設の 危機管理について問う



宮崎晴光 (小金井民主党)

①小金井市の小中学校以外の施設では、耐震補強が遅れている。特に災害時の司令塔となる地域安全課が本庁舎1階になり、築40年以上で震災時に機能が果たせるか疑問だ。耐震診断をして安全性に問題があるなら対策すべきだ。

総務部長 元々6階建ての設計を4階建てにしているのが強度はあると思う。

市長 防災機能を他に移すと数億円掛かるので難しい。②総合体育館や福祉会館等多くの市民が利用する施設は、安全面について予算枠にとらわれず補修整備を行うべきだ。

企画財政部長 市民の生命財産を守るため、緊急に必要なものは優先したい。

生涯学習部長 体育館は平成22年度に大規模改修調査の予定。

福祉保健部長 福祉会館は今年度予算で塗装工事の予定。

③市の施設への不審者侵入について早急に対策すべきだ。総務部長 火災や震災に対するマニュアルに加え、今後具体的に対策を立て実施したい。市長 9月議会に小金井市安心安全まちづくり条例を提案する。庁内的にもきちんと整備したい。



将来の武蔵小金井駅北口街づくりに備えて調査を

# 稲葉市長3期目、市民の期待にどう応えるか

鈴木洋子(公明党)

道半ばの行財政改革について(ア)これからの課題とは何か、量から質への取組をどこまで進められるかが課題。(イ)市民サービス精神の徹底をするためにも、職員の研修制度の充実が必要である。民間に研修させるなど、工夫も必要。(ウ)事業仕分けや行政評価制度の



充実についてはどうか。時間外勤務は、申請制度を提案したい。また、責任に応じた給与制度にするべきだがどうか。

市長 (ア)行革は小金井市の最重要課題であり、まだ道半ばと認識している。今後は質の向上にも努めたい。(ウ)現在は内部の行政評価を行っているが、事業仕分けも研究していく。更なる行革を進めていく。現在の短期間で行っているが、拡大できるように今後とも研究していく。

# 青年の雇用問題に市の支援強化を求める

水上洋志(日本共産党)

①青年の雇用をめぐる現状は深刻である。失業率で他の世代の約2倍、24歳以下では2人に1人が非正規雇用で、労働法を無視した労働条件や最近「ネットカフェ難民」が問題となっている。この現状に市として対策が求められている。(ア)雇用の権利やルー



ルの啓発に努めないか。(イ)就労支援の強化を求める。(ウ)生活支援策の検討を要望する。

経済課長 (ア)ポケット労働法などホームページを通じ啓発していく。東京しごとセンター多摩と連携し労働講座など検討したい。(イ)雇用労働関係の情報をより細かく提供していきたい。(ウ)今後の研究課題としたい。

市長 行政に頼らず頑張れというふうに私は言いたい。②小中学校の教育条件の整備を求める。(ア)冷房設備の拡充を、特に特別支援学級はすぐに行わないか。(イ)アレルギーなど皮フの弱い子が増える中、プールの温水シャワーの拡充を求める。

# 引き続き街づくりの推進を

五十嵐京子(改革連合)

先の市長選挙で出た政策継続の民意に応えるためにもこれからの街づくりの課題を問う。(ア)武蔵小金井駅南口再開発の第2地区について、庁舎建設とともに市民要望の多い駅前保育園や駅前図書館の実現を望む。(イ)武蔵小金井駅北口に関し、地元の協議の場作



りと、さらに武蔵小金井駅に特快停車の運動推進も含め、実態と将来予測の調査をしないか。(ウ)東小金井駅名変更を視野におき、南北の公園の結節点としてのイメージを高めるために、ウォーキングロードを作り、表示をしないか。

企画財政部長 (ア)新たな公共施設の整備は、市全体の公



更なる行革に向けて

# 坂下ココバス実現をマンション対策充実を

関根優司(日本共産党)

①中町前原の坂下のココバス実施に向け残された課題として、(ア)車両交通の時間規制を工夫できないか。(イ)道幅が狭いところはルート変更か。都市整備部長 (ア)車両の時間規制は、車両を限定して走らせてもらう方向で交渉中。(イ)特別に認定して走らせる



のも可能だが、道路幅の方

向も地主さんと精力的に交渉中である。②課によって情報公開の判断も違い、また請求する時期によって公開されるものも違う。統一的な運用が必要ではないか。総務部長 今後ことあるごとに研修等を含め一定の考え

# 「マタニティマーク」の普及・活用について

紀 由紀子(公明党)

①このマークは、公明党の提案で妊産婦にやさしい環境づくりのため、昨年、国で制定されたものだ。小さな命をサポートし、また社会全体で子どもを見守り育てる、という意識の啓発にもなっていくと考える。「マタニティマーク」を母子手帳の配布のとき



に、一緒に配布して欲しい。

福祉保健部長 具体的に展開できるような準備を整えていきたい。②出産育児一時金の受領委任払い制度の活用は、どうなっているのか。市民部長 4月からスタートし1件の利用だけで、まだ多くの人がこの制度を知らない。

福祉保健部長 本市は交付税不交付団体で大変つらい。都に財政支援の要望を行う。

③妊産婦の無料検診を拡大しないか。現在、小金井市の妊産婦の無料検診は2回だけである。妊産婦検診は、保険もきかず負担が重い。妊産婦の健康と安心、安全そして赤ちゃんのために国が提案しているように5回に拡大してほしい。

# 「再開発」駅前ロータリー整備を先行すべき

斎藤康夫(民主党市民)

中央線の連続立体化工事は平成20年秋には上下線とも高架になり、市内の踏切がなくなる。一方南口再開発は地権者の一部と都市再生機構双方で訴訟が起これ再開発ビルの完成が遅れると新聞報道された。(ア)ビルは部分着工しているが、全てのビルが着工す



るのはいつか。(イ)市民交流センターの譲渡契約はいつか。

再開発ビルの進捗とは別に駅前ロータリーの先行工事は可能はずである。開発事業本部長 (ア)現存するビルが除かれないと着工できないので、いつ頃着工できるか答弁できる内容ではない。(ウ)平成22年までに仮線、駅舎



マタニティマークの普及を

を撤去して3期目の工事として上り本線の高架橋を構築するが、ある程度全面が高架にならないと、信号機のケーブル、高架事業の仮設事務所などが入らない。平成20年の上下線開通時には厳しい状況である。うまく暫定的に入るかどうかも含めて調整し、できるだけ早く駅前広場ができるように努力したい。

市民部長 (イ)議会の議決が必要。引渡し時期等条件がそろっていないので現時点では議会に提案できない。

# 「小金井桜」の里帰り イベント計画について

村山秀貴(小金井民主党)

①環境悪化のため減少傾向にある小金井桜を守るため、今年11月に、小金井桜が植えられたことで東北有数の桜の名所となった岩手県北上市から小金井市に小金井桜の苗木を送られようとしている。(ア)苗木移植のための手続は。(イ)史跡玉川上水保存管理計画と



の兼ね合いは。(ウ)市ができる協力内容は。

生涯学習部長 (ア)玉川上水堤は大正13年に国の名勝、平成15年に史跡の指定を受けており、市、都、国の各部署から複雑な手続を経て許可が必要。(ウ)イベント会場の提供やPR等。

企画財政部長 (イ)教育庁は



玉川上水の桜

玉川上水整備活用計画策定委員会での許可が必要としている。第1回委員会が11月開催予定なのでイベントに合わない可能性があるが対策を考えたい。

②改めて桜を小金井市の貴重な財産として認識し活用し

企画財政部長 市が桜憲章や保護条例などを定めることも必要であると考えている。■その他に、薬物乱用防止対策の更なる充実を求める質問をしました。

# 市制50周年事業として ラジオ体操全国放送を

中根三枝(自由民主党)

①市制施行50周年を記念し本市を全国にアピールできるNHKラジオ体操を招致し、明るい話題を電波を通して発信することは意義あることだ。(ア)過去の様子を伺いたい。(イ)過去のラジオ体操連盟への働きかけを早めにし、各地からの招致要請がある中で外れる



ことがないようお願いしたい。

企画財政部長 (ア)1回目

平成元年8月15日で総合体育館落成記念、体育協会創立40周年、市制施行30周年を銘打ち小金井公園で8千人参加、平成10年7月26日は市制施行40周年記念行事としてやはり小金井公園で5千人を超える参加者を集めた実績がある。

(イ)具体的な提案を受けたので検討していきたい。

②足腰が弱くなった方への思いやり施策として、はけの新小金井街道あたりにエスカレーターを設置しないか。

都市整備部長 トータル的には設置できない場所ではないと思うが費用対効果、まちづくり、駅前基盤整備、都市計画道路の整備に全力投球しているの、確かに必要性は感じられるが利用頻度等を判断した中で将来的にはあり得る話で検討課題と受け止める。

# 燃やすごみの更なる減量を

遠藤百合子(自由民主党)

①「ごみ非常事態宣言」を受け、燃やすごみの更なる減量を。(ア)生ごみ処理機申請者の利便性を図るため、実費支払いで済む制度を考えないか。(イ)生ごみ処理機申請枠の拡大をしないか。(ウ)生ごみ排出事業者へ自己処理を促すために新たな補助制度を考えないか。



環境部長 (ア)変更する予定はない。(イ)一定の措置をしていく必要がある。(ウ)各市の状況を見ながら検討していく。

②コンプライアンスの制度を確立していくために。(ア)公益通報者保護法が平成18年4月から施行されているが小金井市として今後の方針は。(イ)平成17年1月より小金井市不

当行為等対策要綱が施行されているが、職員への周知と対策作りに向けて市の対応を問う。(ウ)小金井市コンプライアンス条例を検討しないか。

総務部長 (ア)この法に基づき定められた自治体の範囲内については、市としても担当を総務部総務課に窓口を置いて、一定の対応をしていきたい。(イ)要綱集と対応マニュアルを職員に配布している。部長会等で一定の対応をするよう徹底している。(ウ)他市の実態を見つつ考えていきたい。



福岡臨海リサイクルプラザの生ごみ処理機展示

# 「上水桜通り」にフットライトの設置を！

和田茂雄(公明党)

①玉川上水の南側にある上水桜通りで、夜間暗い所に街路灯(フットライト)設置を要望したい。梶野町三丁目の市境から武蔵野市側にはライトがあつて夜間歩行者にとって問題ないが、小金井市側は真っ暗だ。少なくとも、市境から梶野橋までの約120メートル



ルの間にフットライトを付けるべきだ。「名勝小金井桜」のエリアでもあり、関係機関、とりわけ東京都建設局とも協議して整備してはどうか。

都市整備部長 現地を確認して、どのような形態で付けられるか検証させていただく。

②市内の廃滅水路は、平成17年に地方分権一括法で国から

# 住民負担増から市民の命と健康を守る施策を

板倉真也(日本共産党)

①(ア)収入が増えないのに税金が上がる中で、市民の悲鳴をどのように見ているか。(イ)少額所得者のくらしを守るために、住民税を免除する仕組みを行うべき。

市長 (ア)国民に負担を求めないのであれば、負担能力に応じてやっていただかなければ



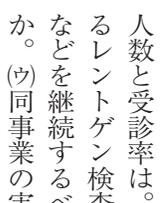
ならない。そのことを基本的に政治が行われていくべき。

税務担当部長 (イ)市税賦課徴収条例第35条で減免の規定を設けている。生活保護基準程度の収入の人や、65歳以上の非課税者から課税者になった住民で、生活が著しく困難となった人も、減免の申請は可能。減免の基準に照らし合

わせて個別に判定する。

②(ア)JR利用者用の駐輪場は、JR側が負担すべきという立場に変わりはないか。(イ)武蔵小金井駅南口の坂下地域に自転車置場の設置を求める陳情書を趣旨採択以降、どのような取組をしているか。

都市整備部長 (ア)自転車法や自転車駐輪場秩序に関する条例に基づき、JR側に設置を求めている。(イ)金蔵院の西側階段のわきや、スカイコーポと都道15号線に並行している内差部分を交渉している。



武蔵小金井駅近くの駐輪場

# 市民の健康を守る施策の充実について問う

森戸洋子(日本共産党)

①中央線の高架化に伴い、高架下に市役所出張所が設置されるが、他市の実態を調査した。(ア)住民票や戸籍簿本の発行だけではなく、取扱業務を広げるべきだが、どうか。(イ)開庁時間を夜間、土・日など広げないか。



部、企画財政部、都市整備部で検討したい。取扱業務や開庁日・時間は、他市の状況を見ながら検討したい。

②国の医療制度の改定により、来年4月から、これまでの基本健診事業から、市は国民健康保険加入者に限るメタボリックシンドロームの健診事業に変更されるが、(ア)対象

人数と受診率は。(イ)除外されるレントゲン検査、がん検診などを継続するべきではないか。(ウ)同事業の実施により、国民健康保険加入者などに負担を増やすべきではない。(エ)健康づくり推進員など住民自ら健康づくりをすすめるなど市が責任を持つことが必要ではないか。

保険年金課長 (ア)対象人数は、1万7千883人。65%。(イ)現在、検討中、がん検診は継続したい。(ウ)税改定がないとはいえない。(エ)今後検討したい。



市民課の窓口

**漢人明子 (みどりの風)**  
100年以上前の明治31年にできた民法72条の規定により、離婚後300日以内に生まれた子どもは前夫の戸籍に入らざるをえない。しかし、離婚は増え、DVなどで別居しているも離婚できない、夫が行方不明など複雑化し、一方、医療技術は進歩しDNA鑑定も可

## 離婚後300日問題は 子どもの立場で対応を



**市民課長** (ア)年2、3件の社会状況に合っていない、生まれてくる子どもの権利が保障されていない、医療の進歩に対応していない。法改正すべきだし、そういう流れに協力していきたい。  
**福祉保健部長** (ウ)国の通知もあり関係課で再確認した。  
**市民部長** (エ)調査、研究に努めたい。  
■その他「生ごみの脱焼却処理に向けて」も質問しました。

## 市民掲示板の修繕と 増設を



**野見山修吉 (みどりの風)**  
①市民の協力を得て、市内約100か所にある市民掲示板を調査したところ、壊れたものが14基あった。年2、3基の修理予算でいいのか。掲示板の状態の全体的な把握はやっているのか。  
**広報秘書課長** これでもいいと思う。全体的な把握は今年度中に実施する。  
②まとめた修理を。  
**広報秘書課長** ひどいところから順次修繕の努力をする。  
③駅前や人の通行が多い道路への増設を。  
**広報秘書課長** 駅前が再開する。住宅地のほうに設置する。住宅地のほうに設置の声があり、増設したいところ

であるが、修理箇所が多いのでそちらにお金をかける。  
④きれいな広報掲示板の横に傷んだ市民掲示板では市の姿勢が問われるのでは。  
**市長** 市民掲示板が使えないような状況が保持されるのでは市民が見ても行政への批判になると思われるので気を付けたい。  
■その他に、格差を是正するために奨学金制度の充実について、定員の拡大、貸与制度の新設、寄付を含めた奨学金基金の設置を提案しました。

**青木ひかる (みどりの風)**  
市民参加推進会議はまちづくり条例の策定過程について、「市民参加条例の付属機関等の答申の尊重という規定の原則からして、答申が尊重されている」と言いがたい」という提言を出した。(ア)市長は自らを正当化し、重く受け止めたようだったが、答申内

容を尊重しなかった事実について、認めるべきではないのか。(イ)芸術文化振興条例についても、答申を尊重していても、答申を尊重して早期に議会に提案すべきではないか。  
**市長** (ア)私の政策的なものもあるので、100%尊重するとい

## 市民参加条例の 運用状況について



**小山美香 (みどりの風)**  
地球の温暖化は、差し迫った問題である。環境の保全・回復や創出のために市民・事業者・市がそれぞれとるべき「環境行動指針」が策定された。(ア)市民への周知と、相談窓口は。(イ)環境行動チェックシートの活用は。冊子の部数は足りるか。(ウ)市役所

## 地球温暖化の防止に 向けた対策を進めよ



内部の取組は「地球温暖化対策実行計画」を策定。初年度の今年度は、どのような市職員研修をするのか。(エ)小中学校での省エネ活動で、削減できた経費の半分をその学校に還元するプログラムを、環境教育として導入しないか。  
**環境部長** (ア)市報、ホームページの他、環境行事でも周知する。市民の環境行動に支援をしたいと考えており、環境政策課で対応したい。(イ)市民や事業者がチェックしながら行動していただきたい。300部の作成なので、増し刷り等対応する。(ウ)環境に配慮した行動についての研修を考えているが、いつかは検討中。  
**学校教育部長** (エ)今年から枠配分予算になり、削減されたものは予算の枠の中で効果的な配分が可能になると考える。環境教育という視点から削減を指導したい。



今年3月に策定された小金井市環境行動指針

**渡辺大三 (みどりの風)**  
①侵入者対策グッズの配備状況について。市立小学校9校の内「さすまた」配備は2校だけ、「催涙スプレー」配備は1校だけだ。また市立中学校5校の内、「さすまた」配備は3校だけ、「催涙スプレー」配備は1校だけだ。他市に比べて非常に遅れているが、(ア)

配備基準はあるのか。(イ)人命にかかわることであり、金額もさほど大きくないのだから早急に対処しないか。  
**学校教育部長** (ア)今のところ明確な配備基準はない。  
**市長** (イ)非常に答弁が苦しいが、内部で検討したい。  
②駅前交通広場について。中央線は来年の秋に上り線が

## 学校への侵入者対策 グッズ配備について



**伊藤隆文 (自由民主)**  
昨年3月にごみ処理計画を改定、10月に非常事態宣言を出した。(ア)平成21年まで焼却炉稼働可能を当市の共同処理体制がとれていないのに3年も停止を早めた理由は。(イ)国分寺市と共同処理で10年後の施設候補地にジャノメと二枚橋を示し、都が平成元年に示

## 「燃やすごみ」の 処理計画について問う



した野川公園をなぜ外したのか。(ウ)建設場所に1haも必要とするのは人口減、ごみ減量、処理技術向上で、施設小型化は考慮しないのか。  
**ごみ処理施設担当部長** (ア)平成16年の二枚橋施設更新の200t規模では3市とも分散処理になり、府中・調布両市は他市と当市は新方策を進める。知する。市民の環境行動に支援をしたいと考えており、環境政策課で対応したい。(イ)市民や事業者がチェックしながら行動していただきたい。300部の作成なので、増し刷り等対応する。(ウ)環境に配慮した行動についての研修を考えているが、いつかは検討中。  
**学校教育部長** (エ)今年から枠配分予算になり、削減されたものは予算の枠の中で効果的な配分が可能になると考える。環境教育という視点から削減を指導したい。

(イ)平成16年に国分寺に共同処理申入れ、庁内検討委で2か所になった。野川公園は当初住民反対で困難に、今回も法的、都の政策上困難。(ウ)将来的、都の政策上困難。(ウ)将来的にもごみ減量は加味できず、小型化でも緑地を広くする。  
**市長** 二枚橋で新焼却場計画は昭和60年の市議会決議で不可能に。焼却炉停止で全量を他市に広域支援を受ける必要がある。当市内に場所を確保できないと1年ずつの更新設だが、急がねばならない。



他市の「さすまた」訓練のまよう

# 意見書・決議の審議結果

※可決された意見書は、国等の関係機関に送付しました。原稿は提案議員が作成しております。

件 名	要 旨	○賛成 ×反対 △退席						議 決 結 果
		会派名(人数) ※議長は除く						
		自由民主(5)	みどりの風(5)	公明党(4)	日本共産党(4)	小金井民主党(3)	改革連合(1)	民主党市民(1)
「消えた年金」問題の責任と原因を究明し、すべての被害者への救済対策を求める意見書	「消えた年金」問題の解決に徹底した審議が求められるときに、政府与党が、十分な救済策を示しえないまま年金時効特例法案を強行採決することは暴挙である。年金特例時効法案は撤回し、「消えた年金」問題の国の責任と原因を明らかにし、すべての被害者を救済するための打開策を講じることを求める。	×4 △1	○	×	○	○	×	○
異常気象による災害対策や地球温暖化対策の強化・拡充を求める意見書	異常気象や猛暑の原因といわれる地球温暖化を防止するために、①森林資源などのバイオマスや太陽光、風力などの自然エネルギーの活用②国などで省エネなどを率先導入する法(仮称「環境配慮契約法」)の早期制定③学校や事業所の屋上緑化や壁面緑化の環境にやさしいエコスクールを推進するなど、地球温暖化対策の強化拡充を求める。	○	○	○	○	○	○	○
全国一斉学力テストの中止を求める意見書	小学6年と中学3年を対象に43年ぶりの全国一斉学力テストが行われた。教科以外にプライバシーにかかわる調査項目があり個人情報保護の観点から大きな問題がある。また、教育に過度な競争を持ち込むことにより子どもの健全な発達を阻害し、学校を荒廃させることにもつながる全国一斉学力テストの中止を求めるものである。	×	○4 ×1	×	○	×	×	×
集団的自衛権行使の検討を直ちに打ちやめることを求める意見書	政府が検討を開始した「集団的自衛権の行使」は、日本が攻撃されてもいないのに、日本の方からアメリカ本土や米軍部隊を防衛するために第三国を先制攻撃するという議論。これは政府自身が「憲法上認められない」と述べていたもの。異常なアメリカ追従をやめ、集団的自衛権行使の検討を直ちに打ちやめることを求める。	×	○	×	○	×	×	○
「緑資源機構」など官製談合事件及び事務所費問題の疑惑解明と再発防止を求める意見書	政治資金管理団体の事務所費問題や緑資源機構の官製談合事件で疑惑が問題となり、松岡農水相が自ら命を絶った。真相解明すべき安倍首相の責任が問われている。松岡氏の自殺で疑惑にふたをすることがあってはならない。真相を解明し、再発防止策を抜本的にたてるなど政治と金の透明度を高めることを要望する。	○	○	○	○	○	○	○
自衛隊による違憲・違法の国民監視を直ちに打ちやめることを求める意見書	自衛隊の情報保全隊が、日常的に大規模に国民の動向を監視していることが発覚した。これは集会結社及び表現の自由を保障した憲法第21条などに違反し、写真の隠し撮りは犯罪行為である。戦前の暗黒政治を復活させるものであり許されない。同隊の活動内容を明らかにし、違憲・違法の監視活動を直ちに中止することを求める。	×	○	×	○	○	×	○
特定の生ごみ電動処理機を小金井市と市民に斡旋した遠藤百合子議員に反省を求める決議	市民から指摘され、遠藤百合子議員自らも弁明があり、特定の生ごみ電動処理機のビラをまき、当該業者を市と市民団体に斡旋した事実を明らかにした。この行為は小金井市議会議員の政治倫理に関する条例に抵触し、市議会への市民の信頼を損なうものであり、さわめて遺憾である。よって遠藤百合子議員に反省を求める。	△	○	○	○	○	○	○

**賛成討論 (要旨)**  
**漢人明子(みどりの風)**  
 温暖化対策は緊急課題であるが、災害に強い堤防や道路等の基盤整備、まちづくりの推進には安易に賛同できない。公共事業・開発事業は妥当でない規模や方法、正当な合意形成を経ない事業も多く、災害対策と銘打つことで監視が甘くなり、無駄な税金の支出や本来の環境対策・温暖化対策に逆行するような事態も招き兼ねない。技術依存ではない、環境との共生を模索するソフト面での対策を優先するべきだ。

**賛成討論 (要旨)**  
**伊藤隆文(自由民主)**  
 文部科学省は4月24日に、小6と中3生に学力・学習状況調査を実施。これは(1)義務教育の機会均等と教育水準の向上、(2)各教育委員会と学校で教育結果を検証し、改善するためである。個人情報保護は契約書で目的外使用を防止し、個人情報と解答データを分離した。子どもに過度の競争や序列化をおおるものでなく、学力と生活習慣や学習環境との相関関係を分析し、教育施策や教育活動の改善に資する施策で中止はできない。

**賛成討論 (要旨)**  
**板倉真也(日本共産党)**  
 集団的自衛権の行使に対して歴代の政権は「我が国を防

衛するための必要最小限の範囲を超えるものであり、憲法上認められない」との立場を示してきた。その立場をかたぐり捨て、研究を始めるとしている。

**賛成討論 (要旨)**  
**和根優司(日本共産党)**  
 日本共産党の調査で自衛隊の国民監視活動が明らかになって以来、全国で大きな怒りの声が上がっている。自衛隊の国民監視は、憲法で保障された自由な言論や活動を脅かし、基本的な人権を根底から蹂躪するものである。政府・防衛省はこの問題に対して「何が悪いのか」と居直りと開き直りの態度を取っており、国民に対する誠意がまったく感

**賛成討論 (要旨)**  
**青木ひかる(みどりの風)**  
 遠藤百合子議員と同時に、市の対応にも大きな問題があった。市は遠藤議員からの斡

**賛成討論 (要旨)**  
**和根優司(日本共産党)**  
 本意見書では集団的自衛権行使の検討を直ちにやめることを求めているが、政府が検討しているのはそうではない。個別的自衛権か集団的自衛権かの範囲を議論し、個別的として整理されたものをどう法的に整備していくか、ということを検討しているものだ。

**賛成討論 (要旨)**  
**和根優司(日本共産党)**  
 我が党は集団的自衛権そのものは断固容認しない立場だが、本意見書の中の事実認識が違つと指摘して、本意見書に反対するものである。

**賛成討論 (要旨)**  
**和根優司(日本共産党)**  
 自衛隊による違憲・違法の国民監視を直ちにやめることを求める意見書

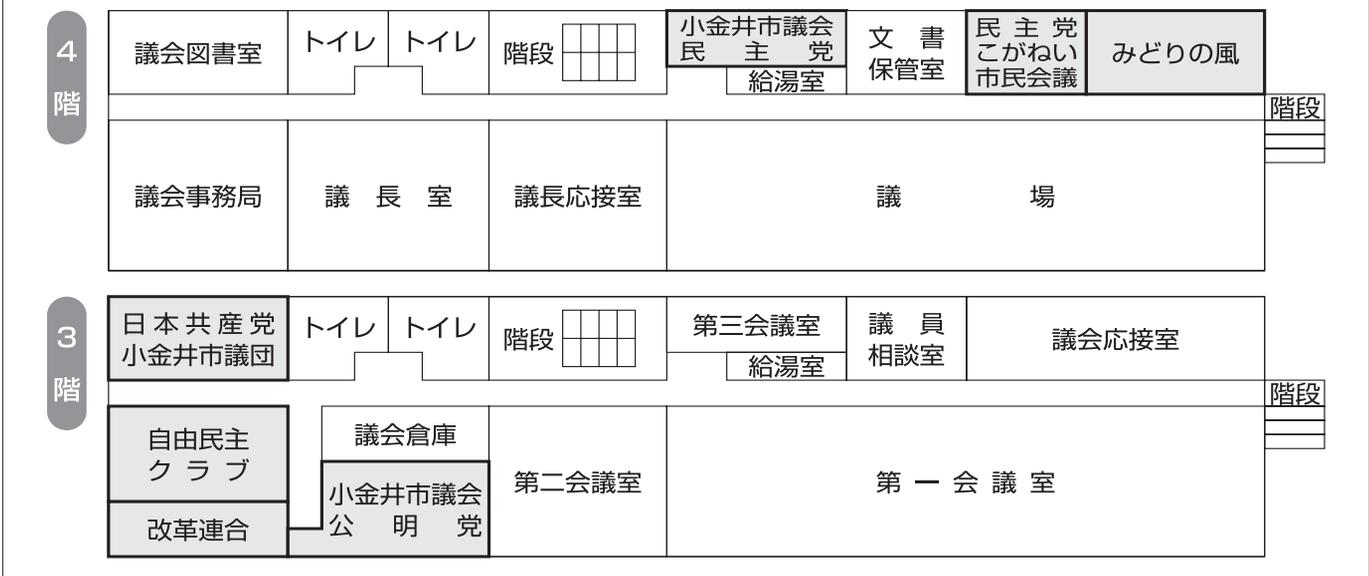
じられない。このような自衛隊による違憲・違法な国民監視活動は直ちに止めるべき。

特定の生ごみ電動処理機を小金井市と市民に斡旋した遠藤百合子議員に反省を求める決議

旋を受け、起案をせず、また無償貸与に関する文書も取り交わさずそのまま、特定の生ごみ処理機を庁内に運び込み、展示・稼働させた。特定業者の営業活動に便宜を図る行為とはいえず、許されるものではない。しかも、行政としての正常な手続が一切取られていなかった。市長の責任が重大であることを指摘する。

## 会派控室案内図(市役所本庁舎)

会派の異動に伴い、会派控室の配置が変更になりました。



**賛成討論 (要旨)**  
**青木ひかる(みどりの風)**  
 遠藤百合子議員と同時に、市の対応にも大きな問題があった。市は遠藤議員からの斡

旋を受け、起案をせず、また無償貸与に関する文書も取り交わさずそのまま、特定の生ごみ処理機を庁内に運び込み、展示・稼働させた。特定業者の営業活動に便宜を図る行為とはいえず、許されるものではない。しかも、行政としての正常な手続が一切取られていなかった。市長の責任が重大であることを指摘する。

じられない。このような自衛隊による違憲・違法な国民監視活動は直ちに止めるべき。

特定の生ごみ電動処理機を小金井市と市民に斡旋した遠藤百合子議員に反省を求める決議

請 願 ・ 陳 情 の 審 議 結 果		付 託 先	○賛成 ×反対 △退席 会派名(人数)※議長は除く							議 決 結 果
			自由民主(5)	みどりの風(5)	公明党(4)	日本共産党(4)	小金井民主党(3)	改革連合(1)	民主党市民(1)	
付託先略称	総：総務企画委員会 厚：厚生文教委員会 建：建設環境委員会 議：議会運営委員会 駅：駅周辺整備調査特別委員会									
件 名	要 旨									
市議会議員のIT度向上を求める陳情書	市議会のホームページに、全市議会議員のメールアドレス・ホームページのURL等を掲載すること、全市議会議員に一人一台のパソコンを貸与すること等を求めるもの	議	×	○	×	△	×	×	○	不採択
庁舎建設基金・庁舎建設予定地取得予算で購入した土地を焼却場にするための適法性の有無を確認する陳情書	庁舎建設基金を頭金として、蛇の目ミシン工場跡地を購入したことに伴って、目的外使用になるか否か、国・都・市・顧問弁護士の見解を明らかにすること等を求めるもの	総	○	○	○	○	○	△	○	採択
高架への完全切り替え時に、開かずの踏切解消を記念してのイベントの実施等をお願いする陳情書	JR中央線高架化工事が完了した時点で「開かずの踏切解消記念イベント」を実施すること、開かずの踏切解消を祝して記念品を作成すること等を求めるもの	駅	○	○	○	○	○	○	○	採択
育児出産支援に関する陳情書	育児・出産・新生児・子育て支援並びにケアステージの拡充の検討を求めるもの	厚	○	×1 △4	△	○	○	×	○	採択
震災対策強化を求める陳情書	防災震災対策の推進及び安心安全な計画道路と緑のインフラ整備を求めるもの	建	○	○4 ×1	△	○	○	△	○	採択
中学三年生までの医療費無料化に関する陳情書	東京都と小金井市に、中学校三年生までの医療費無料化を実現することを求めるもの	厚	×	○3 ×2	×	○	×	×	○	不採択

### 閉会中の委員会日程及び審査案件

#### 建設環境委員会

- 平成19年8月2日(木)午前10時
- ▶道路拡幅に対し、安全・安心の街づくりを求める陳情書
- ▶道路拡幅に対し、人間優先の道路づくりを求める陳情書

#### ごみ処理施設建設等調査特別委員会

- 平成19年8月6日(月)午前10時
- ▶ジャノメシン工場跡地を焼却場候補地(案)から外す事をお願いする陳情書
- ▶蛇の目ミシン跡地への焼却場建設計画の白紙撤回を求める陳情書
- ▶なぜ二枚橋用地を調布市・府中市から提供してもらえると確信をもっているのかを明らかにするよう求める陳情書
- ▶新焼却施設建設場所選定等市民検討委員会への諮問の文言の修正を求める陳情書
- ▶ごみ処理施設建設及びごみ対策に係る諸問題の調査

#### 総務企画委員会

- 平成19年8月7日(火)午前10時
- ▶花咲く果樹園の再現に向けて、肥培管理、草生栽培のあり方の検討に関する陳情書
- ▶消防団Aによる建築法令違反工事(耐火ボードの欠落)に関する陳情書
- ▶ごみ処理施設など迷惑施設・嫌悪施設周辺の資産税減免措置を求める陳情書

#### 駅周辺整備調査特別委員会

- 平成19年8月10日(金)午後2時
- ▶フェスティバルコートの上に「緑の天井」の設置を求める陳情書
- ▶JR東日本の高圧電線の敷設に関する陳情書
- ▶駅前ロータリー予定地からのJR施設群の立ち退き年月日を明確にすることなどを求める陳情書
- ▶中央線連続立体交差化及び駅周辺開発に係る諸問題の調査

#### 厚生文教委員会

- 平成19年8月22日(水)午前10時
- ▶「青少年のスポーツ広場設置」に関する陳情書(同主旨他3件)

#### 議会運営委員会

- 平成19年8月24日(金)午後1時30分
- ▶議会運営に関する議長の諮問事項について
- 平成19年8月29日(水)午後2時
- ①次期定例会(臨時会を含む。)の会期及び会議日割等、議会運営に関する調査
- ②議会の会議規則、委員会条例等に関する調査
- ③議会運営に関する議長の諮問事項について

#### 行財政改革調査特別委員会

- 平成19年8月28日(火)午前10時
- ▶行財政改革調査特別委員会の調査事項に関する陳情書
- ▶行財政の改革を推進することに係る諸問題の調査

**反対討論(要旨)**  
宮下 誠(公明党)

本年10月から都がスタートさせる小・中学生への医療費の1割助成は高く評価できるが、課題は市町村の財政負担だ。中学3年生までの医療費無料

化は実現すべきだが、その際には都から市町村への財政支援策を明らかにすべきだ。都知事は公約をひき、この医療費無料化実現へ準備を進めていきたい、と話している。当市は未だ行革道半ばであり過度の財政負担は避けるべき。当面、都の前向きな取組を見守ることが適切である。

## 小金井市議会議員の税等の納付状況

(平成19年5月25日現在の納付状況を掲載しています。)

議員名	項目・年度等	露口	高木	遠藤	村山	宮崎	渡辺	小山	漢人	中根	伊藤	宮下	紀	小川	斎藤	青木	野見山	篠原	五十嵐	鈴木	和田	関根	板倉	水上	森戸
		哲治	真人	百合子	秀貴	晴光	大三	美香	明子	三枝	隆文	誠	由紀子	和彦	康夫	ひかる	修吉	ひろし	京子	洋子	茂雄	優司	真也	洋志	洋子
所得税	16年分	○	○	-	-	-	○	○	○	-	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	17年分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	18年分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
個人市民税・都民税	16年度	○	○	-	-	-	○	○	○	-	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	17年度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	18年度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
健康保険税(料)	16年度	○	○	-	-	-	○	○	○	-	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	17年度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	18年度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
年金保険料	16年度	○	○	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	-	○
	17年度	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
	18年度	○	○	○	○	-	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○

※1 納付状況は、議員である期間を公開しています。  
 2 表示例は、○ 当該年分又は年度に納付すべき額がすべて納付されている場合(個人市民税・都民税の項目は、非課税を含む)。  
 △ 当該年分又は年度に納付すべき額の一部が納付されている場合  
 × 当該年分又は年度に納付すべき額がまったく納付されていない場合  
 - 納付状況公開の該当期間に議員でなかったか、もしくは、年金保険料は60歳の誕生日となったことにより納付義務がない場合

### ごみ処理施設建設等調査特別委員会を設置



委員長 齋藤 康夫

目的  
ごみ処理施設建設及びごみ対策に係る諸問題の調査

副委員長 五十嵐京子

6月26日付けで、遠藤百合子氏が副委員長を辞任したことに伴い、新副委員長に五十嵐京子氏が選任されました。

- 委員 遠藤百合子 村山 秀貴
- 委員 宮崎 晴光 漢人 明子
- 委員 伊藤 隆文 紀 由紀子
- 委員 野見山修吉 和田 茂雄
- 委員 関根 優司 森戸 洋子

次の定例会は平成19年9月3日(月)開会予定です。

小金井市ホームページアドレス  
http://www.city.koganei.lg.jp/